

平成30年5月25日

概要

- 温泉法第29条(昭和23年法律第125号)に基づき、国民の保健休養に重要な役割を果たす温泉地として、環境大臣が指定する地域。
- 全96箇所中、36箇所が国立公園内に存在。
- 多様な泉質を誇り、湯治・温泉療養といった長期滞在を目的とした温泉地も含まれる。
- ひなびた温泉地が多く、静かに温泉情緒を満喫できる。
- 環境省が観光協会、市町村、都道府県等と協議し、温泉や地域資源を活かした実施計画を策定。
- 昭和29年「酸ヶ湯(すかゆ)(青森)」、「四万(しま)(群馬)」、「奥日光湯元(栃木)」を指定以降、平成30年5月25日現在、96箇所を指定。

温泉法第29条 環境大臣は、温泉の公共的利用増進のため、温泉利用施設の整備及び環境の改善に必要な地域を指定することができる

主な温泉地

湯布院(大分県由布市)、奥日光湯元(栃木県日光市)、法師温泉(群馬県みなかみ町)、霧島温泉(鹿児島県霧島市)、奥飛騨温泉郷(岐阜県高山市)など



湯布院



奥日光湯元



法師温泉



霧島温泉



新穂高(奥飛騨)

国民保養温泉地について②

指定の流れ

地元関係団体からの要望
(観光協会・温泉組合等)

指定候補地の選定(地方公共団体)

国民保養温泉地計画書(案)の作成
(市町村、都道府県)

現地調査及び基準への適合性
関係者との調整(環境省)

環境大臣へ提出(都道府県知事)

国民保養温泉地の指定(環境省告示)

※指定時に環境省名で国民保養温泉地
計画を策定(環境省)

選定基準(概要)

- 第1: 温泉に効能があり、湯量が豊富(1人あたり0.5ℓ/分)であること。
- 第2: 自然の豊かさ、温泉街の歴史、優れた気候、祭りといった文化があること。
- 第3: 温泉療法医等の医師又は医療施設との連携状況・入浴方法等の指導ができる人材の常駐性
- 第4: 温泉資源の保護を図り、衛生面等の対策を実施すること。

国民保養温泉地一覽（道府県別）

平成30年5月23日現在

名称	道府県	所在地	指定年月日	名称	道府県	所在地	指定年月日
カルルス温泉	北海道	登別市	S 32. 9. 27	白山温泉郷	石川	白山市	S 36. 4. 1
北湯沢温泉	"	伊達市	"	下部温泉	山梨	南巨摩郡身延町	S 31. 6. 15
ニセコ温泉郷	"	磯谷郡蘭越町、虻田郡ニセコ町	S 33. 11. 1	増富温泉	山梨	北杜市	S 40. 8. 5
恵山温泉郷	"	函館市	S 40. 8. 5	丸子温泉郷	長野	上田市	S 31. 6. 15
十勝岳温泉郷	"	空知郡上富良野町	S 42. 10. 19	田沢・杓掛温泉	"	小県郡青木村	S 45. 3. 24
然別峡温泉	"	河東郡鹿追町	S 46. 3. 23	小谷温泉	"	北安曇郡小谷村	S 46. 3. 23
芦別温泉	"	芦別市	S 48. 3. 30	白骨温泉	"	松本市	S 49. 3. 30
雌阿寒温泉	"	足寄郡足寄町	"	有明・穂高温泉	"	安曇野市	S 55. 3. 27
湯ノ岱温泉	"	桧山郡上ノ国町	S 49. 3. 30	美ヶ原温泉	"	松本市	S 58. 3. 28
盃温泉	"	古宇郡泊村	S 50. 7. 5	杓野温泉	"	下高井郡山ノ内町	H 3. 4. 16
貝取潤温泉	"	久遠郡せたな町	S 51. 3. 27	奥飛騨温泉郷	岐阜	高山市	S 39. 6. 8
幕別温泉	"	中川郡幕別町	S 52. 5. 31	白川郷平瀬温泉	"	大野郡白川村	S 55. 3. 27
ながぬま温泉	"	夕張郡長沼町	S 63. 7. 1	小坂温泉郷	"	下呂市	S 58. 3. 28
豊富温泉	"	天塩郡豊富町	H 4. 1. 13	畑毛・奈古谷温泉	静岡	伊豆の国市、田方郡函南町	S 37. 3. 10
洞爺・陽だまり温泉	"	虻田郡洞爺湖町	H 9. 5. 1	梅ヶ島温泉郷	"	静岡市	H 29. 5. 15
酸ヶ湯温泉	青森	青森市	S 29. 10. 11	湯ノ口温泉	三重	熊野市	H 9. 5. 1
薬研温泉	"	むつ市	S 46. 3. 23	久美の浜温泉郷	京都	京丹後市	H 8. 5. 2
八幡平温泉郷	岩手	八幡平市	S 34. 9. 3	るり溪高原温泉	"	南丹市	H 12. 5. 11
大館ぐるみ温泉郷	秋田	仙北市、鹿角市	"	浜坂温泉郷	兵庫	美方郡新温泉町	H 3. 4. 16
須川・真湯温泉	"	大館市	H 29. 5. 15	十津川温泉郷	奈良	吉野郡十津川村	S 60. 3. 19
夏油温泉	岩手	一関市	S 33. 11. 1	熊野本宮温泉郷	和歌山	田辺市	S 32. 9. 29
金田一温泉	"	北上市	S 40. 8. 5	龍神温泉郷	"	"	H 8. 5. 2
鳴子温泉郷	宮城	二戸市	H 6. 4. 28	鹿野・吉岡温泉	鳥取	鳥取市	S 41. 7. 22
田沢湖高原温泉郷	秋田	大崎市	H 28. 5. 20	関金温泉	"	倉吉市	S 45. 3. 24
秋ノ宮温泉	"	仙北市	S 42. 10. 19	岩井温泉	"	岩美郡岩美町	S 48. 3. 30
蔵王温泉	山形	湯沢市	S 53. 3. 31	三瓶温泉	島根	大田市	S 34. 5. 5
银山温泉	"	山形市	S 33. 11. 1	鷲の湯温泉	"	安来市	S 37. 3. 10
碁点温泉	"	尾花沢市	S 43. 11. 19	湯原温泉	岡山	真庭市	S 31. 6. 15
肘折温泉郷	"	村山市	S 60. 3. 19	奥津温泉	"	苫田郡鏡野町	S 41. 7. 22
湯田川温泉	"	最上郡大蔵村	H 元. 10. 16	湯郷温泉	"	美作市	H 29. 5. 15
湯野浜温泉	"	鶴岡市	H 13. 11. 13	湯来・湯の山温泉	広島	広島市	S 30. 7. 4
岳温泉	福島	二本松市	S 30. 8. 24	矢野温泉	"	府中市	S 47. 7. 29
新甲子温泉	"	西白河郡西郷村	S 38. 4. 19	俵山温泉	"	長門市	S 30. 7. 4
土湯・高湯温泉郷	"	福島市	H 11. 4. 20	三丘温泉	"	周南市	S 36. 4. 1
二岐・岩瀬湯本・天栄温泉	"	岩瀬郡天栄村	H 28. 5. 20	塩江温泉郷	香川	高松市	H 14. 3. 29
奥日光湯元温泉	栃木	日光市	S 29. 10. 11	湯ノ浦温泉	愛媛	今治市	H 6. 4. 28
板室温泉	"	那須塩原市	S 46. 3. 23	筑後川温泉	福岡	うきは市	S 43. 11. 19
四万温泉	群馬	吾妻郡中之条町	S 29. 10. 11	吉井温泉	"	"	"
鹿沢温泉	"	" 嬬恋村	S 43. 11. 19	古湯・熊の川温泉	佐賀	佐賀市	S 41. 7. 22
片品温泉郷	"	利根郡片品村	S 54. 3. 27	雲仙・小浜温泉	長崎	雲仙市	S 31. 6. 15
みなかみ町国民保養温泉地（上牧・奈女沢・湯宿・川古・猿ヶ京・法師温泉）	"	" みなかみ町	H 30. 5. 23	老岐湯本温泉	"	老岐市	S 46. 3. 23
芦之湯温泉	神奈川	足柄下郡箱根町	H 27. 5. 1	天草下田温泉	熊本	天草市	S 38. 4. 19
弥彦・岩室温泉	新潟	西蒲原郡弥彦村、新潟市	S 38. 4. 19	南小国温泉郷	"	阿蘇郡南小国町	S 39. 6. 8
六日町温泉	"	南魚沼市	S 39. 6. 8	湯の鶴温泉	"	水俣市	S 55. 3. 27
関・燕温泉	"	妙高市	S 47. 7. 29	湯布院温泉	大分	由布市	S 34. 5. 5
栃尾又・駒の湯温泉	"	魚沼市	S 54. 3. 27	竹田温泉群（長湯温泉、久住温泉郷、竹田・荻温泉）	"	竹田市	H 27. 5. 1
五頭温泉郷	"	阿賀野市	H 28. 5. 20	鉄輪・明礬・柴石温泉	"	別府市	S 60. 3. 19
				霧島温泉	鹿児島	霧島市	S 34. 5. 5
				隼人・新川溪谷温泉郷	"	"	S 42. 10. 19
				合計96か所			

湯野浜温泉（山形県鶴岡市）の概要

○概要

湯野浜温泉は、鶴岡市、酒田市の両市街地に近く、また「おいしい庄内空港」に近接しているため東京からのアクセスもよい。日本海に面しており、海岸沿いに旅館や民宿が立ち並んでいる。日本有数の砂丘地、庄内砂丘と黒松林の白砂青松の景観が特徴的で、日本海に沈む夕陽は絶景である。海水浴、サーフィン、釣りなどが楽しめ、特に夏のシーズンには県内外から多くの客が訪れている。温水プール、サイクリングロード、ゴルフ場、公衆浴場、足湯なども設置されている。

○特徴

地域資源の活用や他団体との連携により、温泉地の賑わいづくりや温泉への関心を高めるため、ミニ花火大会、ちびっこあさり広場、水族館ナイトツアー、保育園児入浴教室などを実施している。先駆的な取り組みとして、温泉の余剰熱を給湯の熱源として利用し、各旅館施設や公衆浴場に給湯を行うCO2大幅削減事業を実施している。

○泉質等

主な泉質：ナトリウム・カルシウムー塩化物温泉／単純温泉

○今後の方針

従来の温泉の機能に加え、新たに健康の回復、増進といった健康づくりの場としての機能や自然、歴史、文化、食文化を活かした多様なプログラムを楽しみ、地域の人等とふれあい、心身ともに元気になる場としての機能を加え、それらを統合した持続的発展が可能な温泉地を目指す。高齢者の雇用、温泉を活かした健康評価プログラム、ウェルネスプログラム、食文化プログラム等を総合的に進める。



みなかみ町国民保養温泉地【上牧・奈女沢・湯宿・川古・猿ヶ京・法師温泉】（群馬県みなかみ町）の概要

○概要

みなかみ町には趣が異なる大小18の温泉地「みなかみ18湯」が点在しており、各地で旅館・ホテル、民宿、ペンション等、富裕層から大衆まで多様な客層を受け入れることができる。

○特徴

群馬県の北東部、新潟県との境に位置し、谷川岳を代表とする中央分水嶺である三国山脈が連なり、標高は300mから2,000mにわたり、町の面積である781.08km²のうちのはほとんどは山林が占める。町の北側の山岳地帯は上信越高原国立公園に指定されており、豊かな自然環境に恵まれ、豊富な水資源は首都圏の「水がめ」として重要な機能を果たしている。

○泉質等

主な泉質：ナトリウム・カルシウム-硫酸塩・塩化物温泉
ナトリウム・カルシウム-硫酸塩温泉

○今後の方針

首都圏はもちろん国内外からの来訪者を受け入れられるような多様なあり方を提案していく。

- (1) ユネスコエコパークへの登録を契機として自然と共生したまちづくりを進め、来訪者・地域の住民の健康づくりに寄与すべく、独自の温泉地づくりのための事業を行う。
- (2) 様々なアクティビティを活用したヘルスツーリズムの取り組みを行っていく。また、上牧温泉病院を核として、医療の代替・補助として温泉を活用した諸事業を行う。
- (3) 地域ごとの自然環境や景観に配慮した施設整備を行う。
- (4) 各温泉地における源泉の適正な維持管理に努め、各温泉地の特徴を生かしながら持続的な温泉地づくりを目指す。



一ノ倉沢



法師温泉



湯宿温泉